財務諸表に対する注記

公益社団法人移行に伴い「公益法人会計基準」(平成20年4月11日平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等 委員会)を適用しています。

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他の有価証券

時価のあるもの…期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産は定率法により償却している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引について は、通常の賃貸借に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科	目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特 定 資	産				
退職給	付 引 当 資 産	15, 500, 000	14, 500, 000	0	30, 000, 000
技 術 書 作	成 引 当 資 産	1,600,000	0	0	1,600,000
基金引	当 資 産	70, 982, 269	0	358, 849	70, 623, 420
鯨岡サポー	ト資金引当資産	7, 949, 410	0	0	7, 949, 410
サポート	資金引当資産	13, 019, 000	461,000	0	13, 480, 000
農林中央金属	車奨学金引当資産	4, 361, 475	0	2, 030, 746	2, 330, 729
小	計	113, 412, 154	14, 961, 000	2, 389, 595	125, 983, 559
合	計	113, 412, 154	14, 961, 000	2, 389, 595	125, 983, 559

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特 定 資 産				
退職給付引当資	至 30,000,000	()	()	(30,000,000)
技術書作成引当資	重 1,600,000	()	(1,600,000)	()
基金引当資	至 70,623,420	()	(70,623,420)	()
鯨岡サポート資金引当資	至 7,949,410	()	(7,949,410)	()
サポート資金引当資	至 13, 480, 000	()	()	(13, 480, 000)
農林中央金庫奨学金引当資	至 2,330,729	(2, 330, 729)	()	()
小 計	125, 983, 559	(2, 330, 729)	(80, 172, 830)	(43, 480, 000)
合 計	125, 983, 559	(2, 330, 729)	(80, 172, 830)	(43, 480, 000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。 (単位:円)

	科	目		取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什	器	備	밆	4, 234, 013	3, 597, 834	636, 179
	合	計		4, 234, 013	3, 597, 834	636, 179

5. 金融商品の状況

(1)金融商品に対する取組方針

当法人は、事業費の財源の一部を運用益によって賄うため、預貯金及び債券により資産運用を行い、借入れによる資金調達は行っていない。

(2)金融商品の内容及びそのリスク

有価証券は債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3)金融商品のリスクに係る管理体制

① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の国際農業交流事業推進基金規程に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握する。

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
アジア農業青年人 材育成事業	農林水産省	0	21, 000, 000	21, 000, 000	0	_
合	計	0	21, 000, 000	21, 000, 000	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金 額
経常収益への振替額	
農林中央金庫奨学金振替額	2, 030, 746
合 計	2, 030, 746

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、省略する。

2. 引当金の明細

科目		期首残高	当期増加額	当期》	期末残高	
17	I	别目"这同	当规恒加银	目的使用	その他	别不没同
退職給作	け引当金	16, 500, 000	16, 000, 000	0	0	32, 500, 000
合	計	16, 500, 000	16, 000, 000	0	0	32, 500, 000